

のままとし、条例の問題はその後委ねるべきです。

多くの議員が、子どもたちに給食を提供することを望んでいるので、4月から子どもたちに給食を提供できるよう、条例の否決原因の解決に努力し、議会と共にあって、より良い方策を見出すべきです。よって、予算を修正しないで当初予算のまま審査しました。

### 一般会計予算

#### 反対討論

正規職員の増員と残業時間の格差をなくし、健康管理とモチベーションを引き上げる予算措置が必要です。同和関連の予算、指定管理者制度の施設を見直すべき。そして保育園の民営化については待機児童をなくし、公立で運営する大切さを認識するべき。また子育て

て支援として、全ての子ども達の中学校卒業までの医療費助成を早急に行うべきです。

### 賛成討論

当初予算には、否決された議案第7号の条例改正案に関連する予算が含まれているが、4月からすべての子ども達に給食を提供できるように意味合いも込めて賛成とします。

### 賛成多数で可決

### その他の予算関連議案

議案第14号令和元年度湖南市一般会計補正予算(第6号)から議案第18号令和元年度湖南市介護保険特別会計補正予算(第4号)、議案第20号令和2年度湖南市国民健康保険特別会計予算から議案第24号令和2年度湖南市訪問介護ステーション事業特別会計予算については予算委員会の付託はせず、本会議での審議となりました。

## 総務常任委員会

### 付託案件 1件

#### 請願第1号

紹介議員からは以下の様な説明でした。「全国的に運転免許証自主返納者あるいは高齢者の利便性の確保ということは今後、必ず社会的にも大きな問題になってくる。とりわけ中山間地といわれる地域では、ますます深刻な事態になってくると言われている。湖南市も野洲川を挟んで北側と南側で行政施設・商業施設などへ移動する際の利便性を考えるべきである。湖南市コミュニティバス『めぐるくん』は、運行当初から問題を抱え、市

民の方からも様々な意見をいただき、市は勿論、議会でもこれを問題とし、全体で改善を図ってきた。コミュニティバスの運行も利便性を確保すること、同時に70歳以上についての費用負担がないようにしていくことが全国の市町でも進んでおり、湖南市もコミュニティバスを利用する際の料金について、70歳以上の無料化をぜひ実現していただきたいという趣旨から各会派代表の同意を得て提出しました。」

**問** 滋賀県の市町で70歳以上から無料乗車とされているところはありますか。  
**答** 大津市が65歳以上の運転免許証自主返納者に対して行っています。



全員賛成で採択

## 産業経済常任委員会

### 報告案件 3件

#### 湖南市都市計画マスタープラン改定について

地域別まちづくり構想(案)では、「地域住民と協働で取り組む地域のまちづくりを進めるための行政施策を、地域住民と協働で進めるまちづくり活動の基礎的な指針としての活用を想定しています。」

**問** 核となるプランですか。  
**答** 方針計画を示したもので総合計画に基づいた計画として示していく計画です。  
**湖南市橋梁長寿命化修繕計画(案)について**  
30年後に、建設後50年を経過する橋梁が、市内で92%に達し、その維持管理をより計画的に行い、限られた財

源の中で効率的に維持していくための取り組みである。将来的な財政負担の軽減及び道路交通の安全性確保を図るために橋梁長寿命化修繕計画を策定します。

**問** 橋梁寿命を50年と考えているのか。  
**答** 5年ごとの点検・予防保全型修繕計画によって、橋梁の長寿命化を図ります。

#### 湖南市産業振興ビジョン(案)について

『活気のあるまちをつくろう』の政策実現のため、『農林業の振興』『工業の振興』『雇用の促進と勤労者福祉の充実』『商業の振興』『観光の振興』などにおいて多角的な課題分析などにより方針を明確化し、地域経済循環を一層進め地域経済の自立度を高める。

**問** 目標・達成度・検証は。  
**答** 目標値の設定をしており、数値で示せるものは示して行きます。